

平成28年3月7日

各 位

会 社 名 株式会社マネーパートナーズグループ
 代表者名 代表取締役社長 奥山 泰全
 (コード番号：8732 東証第一部)
 問合せ先 取締役 C F O 中西 典彦
 (TEL. 03-4540-3804)

平成28年2月次 月次概況（速報）のお知らせ

平成28年2月次の当社グループの月次概況（連結ベース）を下記のとおりお知らせいたします。なお、営業収益及び外国為替取引預り証拠金は速報値であるため、決算発表時の数値と異なる場合があります。

記

年 月	平成 27 年											
	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
営業収益 (単位：百万円)	593	440	534	470	456	544	510	552	558	464	387	490
外国為替取引高 (単位：百万通貨単位)	164,450	87,835	93,958	80,634	80,504	92,881	83,564	89,674	95,887	71,822	55,460	64,288
顧客口座数 (単位：口座)	253,179	254,732	256,494	258,189	259,825	261,736	263,685	265,521	267,463	268,916	270,219	271,544
外国為替取引預り証拠金 (単位：百万円)	48,114	47,653	47,961	48,896	48,707	50,101	50,236	48,253	52,815	51,725	50,355	49,480

年 月	平成 28 年											
	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
営業収益 (単位：百万円)	572	559										
外国為替取引高 (単位：百万通貨単位)	92,445	96,278										
顧客口座数 (単位：口座)	272,521	274,164										
外国為替取引預り証拠金 (単位：百万円)	60,316	60,224										

- (注) 1. 外国為替取引高は、顧客との相対取引による通貨毎の取引高を原通貨単位のまま合計したものであり、円換算は行っていません。
2. 顧客口座数及び外国為替取引預り証拠金は、それぞれ月末時点の口座数及び残高であります。
3. 平成20年5月より代用有価証券の取扱いサービスを開始し、外国為替証拠金取引に使用できる代用有価証券の預り残高が発生しておりますが、現時点では外国為替取引預り証拠金の残高と比べ重要性が小さいため記載を省略しております。
4. 平成23年8月より差金決済取引（CFD）の取扱いを開始しており、CFDにおける預り証拠金、取引高（原取引単位を米ドルに換算）及びこれに伴うトレーディング収益はそれぞれ「外国為替取引預り証拠金」、「外国為替取引高」及び「営業収益」に含めて表示しております。

< 2月次の概況 >

2月の外国為替市場は、米ドル／円については、1ドル＝121円台半ばで取引が始まり、米国金融当局が追加利上げへの慎重な姿勢を見せるとドルは117円台まで下落しました。その後、5日に発表された米国雇用統計が強弱まちまちの結果となったことから一時117円を挟んでの揉み合いとなったものの、原油安が世界的な株安をもたらすとリスク回避の円買いが加速し、11日には約1年4か月ぶりの安値となる110円台後半をつけました。明けて12日には、米国経済指標が予想を上回ると113円台前半まで反発しましたが、その後は原油価格動向を眺めながらの相場推移となり、111円台前半から114円後半にかけてのレンジで大きな値動きを繰り返し、112円台半ばで月末を迎えました。米ドル／円の月を通じての変動率は、前月の水準を更に上回り、平成25年6月以来の非常に高い水準となりました。一方、米ドル／円以外の主要な取扱い通貨である欧州・オセアニア通貨についても、豪ドル／円や英ポンド／円をはじめ比較的高い変動率となり、米ドル／円を含めての全体としての変動率も非常に高い水準であった平成27年1月の水準を超え、平成25年6月以来の高い水準となりました。

このような状況の中、外国為替取引高は、米ドル／円や英ポンド／円等値動きの大きかった通貨が増加し、前月比4%増加の962億通貨単位となりました。一方、営業収益は、相対的に収益性の低い米ドル／円の割合が前月と比べ更に増加したことや、相場変動に伴うカバーレートの悪化等により全体の取引高当たり収益性が低下したことから、559百万円と前月比2%の減少となりました。また、顧客基盤については、顧客口座数は前月比1,643口座増加の274,164口座と堅調に増加した一方、外国為替取引預り証拠金は、急激な円高の進展に伴う損失の増加等により、前月末比91百万円減少の60,224百万円となりました。なお、このうち、BtoB取引先である金融法人からの預り証拠金は、前月比1,201百万円増加の12,274百万円であります。

以 上